

総務文教常任委員会記録

平成31年2月13日

【開催日】 平成31年2月13日

【開催場所】 第1委員会室

【開会・散会時間】 午前10時30分～午前11時

【出席委員】

委員長	河野 朋子	副委員長	伊場 勇
委員	笹木 慶之	委員	高松 秀樹
委員	長谷川 知司	委員	宮本 政志
委員	森山 喜久		

【欠席委員】

なし

【委員外出席議員等】

議長	小野 泰	副議長	矢田 松夫
----	------	-----	-------

【執行部出席者】

副市長	古川 博三	教育部長	尾山 邦彦
教育総務課長	吉岡 忠司	下水道課工務係長	小路 弘史

【事務局出席者】

事務局長	中村 聡	議事係長	中村 潤之介
------	------	------	--------

【審査内容】

- 1 議案第1号 山陽小野田市立小・中学校、幼稚園空調設備整備事業（電気設備工事）請負契約の締結について（教育総務）

午前10時30分 開会

河野朋子委員長 それでは、ただいまから総務文教常任委員会を開会いたします。審査内容1番、議案第1号山陽小野田市立小・中学校、幼稚園空調設備整備事業（電気設備工事）請負契約の締結について審査を行います。執行部の説明をお願いします。

吉岡教育総務課長 おはようございます。説明の前にお礼を申し上げたいと思います。12月定例会で早期議決をしていただき誠にありがとうございました。おかげさまで、議会中の12月18日にはJV公募を開始でき、1月29日に入札を執行でき、2月1日に業者と仮契約を締結することができ、本日、請負契約の議案を提出することができました。ありがとうございました。それでは、議案第1号市立小・中学校、幼稚園空調設備整備事業（電気設備工事）請負契約の締結について、御説明します。昨年の夏、全国で記録的な猛暑が続いたことを踏まえ、健康で安全な教育環境を整備するために、市立小・中学校16校、2分校、幼稚園1園の普通教室等236室に電気を動力源とする空調設備を整備し、併せてキュービクルの増強を行うものです。1月29日に指名競争入札を行いましたところ、6億8,256万円をもって中電工・太陽産業共同企業体が落札しましたので、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、落札業者と工事請負契約を締結するため、議会の議決を求めるものです。それでは、設置する教室数を御説明します。議案の裏側を御覧ください。一番上の表がこのたびの契約の合計教室数になります。普通教室、保育室が171室、特別支援教室が40室、特別教室（音楽室、図書室、その他）が23室、事務室・給食室が2室、合計で236室となります。その下が、内訳となっております。小学校10校、1分校です。普通教室が113室、特別支援教室が27室、特別教室、図書室その他が12室、合計で152室です。その下が中学校で6校、1分校です。普通教室が55室、特別支援教室が13室、特別教室、音楽室、図書室が11室、合計で79室です。その下が埴生幼稚園です。保育室が3室、事務室が1室、給食室が1室、合計で5室です。その下の参考は、別契約の小学校2校です。これは、熱源をガスとして検討していた学校です。最終的に電気となりましたが、入札の手続の期限の関係で一緒にすることができませんでしたので、別契約としております。次に、導入のスケジュールについて御説明します。資料の1ページを御覧ください。本日から臨時議会を開催していただいておりますが、最終日の15日に議決をしていただければ、18日月曜

日から打合せを開始し、工事に着手することになります。基本的に工事は土日や放課後を中心に、授業の妨げにならないように行うこととなりますが、春休みも有効に活用し進めてまいりたいと考えております。そして、7月1日から運転を開始し、書類等の整理期間として8月末が工事完了ということになっております。続きまして、資料の2ページを御覧ください。入札の結果です。先ほども御説明しましたが、中電工・太陽産業共同企業体が税抜き6億3,200万円で落札しております。税込みで6億8,256万円となります。最後に、資料の3ページからが工事図面になります。本日は一例として、高千帆中学校の図面を付けておりますので、それに基づいて御説明します。3ページは、高千帆中学校の校舎配置図になります。赤い線で囲んだものが今回空調を設置する対象の校舎になります。一番下が、管理・特別教室棟Aです。ここには図書室、音楽室に空調を設置します。その上が、普通・特別教室棟Bです。ここには1年生と3年生の普通教室、特別支援教室があり、空調を設置します。その上が、普通教室棟Cです。ここには2年生の普通教室、特別支援教室があり、空調を設置します。最後に、左側のキュービクルDです。ここに受電設備であるキュービクルを設置いたします。4ページは、管理・特別教室棟Aの図書室の図面です。青色で囲んだ部分が図書室になります。ここに空調を設置します。5ページは同じく管理・特別教室棟Aの音楽室の図面になります。青色で囲んだ部分が音楽室です。6ページは普通・特別教室棟Bです。黄緑色で囲んだ部分が普通教室、ピンク色で囲んだ部分が特別支援教室になります。7ページは普通教室棟です。同じく、黄緑色で囲んだ部分が普通教室、ピンク色で囲んだ部分が特別支援教室になります。最後に8ページです。キュービクル、受電設備の図面となります。説明は以上です。御審議のほど、よろしくお願ひします。

河野朋子委員長 説明が終わりましたので、委員からの質疑を受けます。

高松秀樹委員 一番最初に説明をされた参考資料の全小・中学校、埴生幼稚園

空調設備整備室数とありますが、内訳のところを見ると、例えば特別教室、須恵小学校は2という数値が挙がっているんですが、これは図書室と何室になるんですか。

吉岡教育総務課長 須恵小学校だけ2になっております。通常、ほかの小学校は図書室に整備するというのでやっておりますが、須恵小学校にしましては図書室とコンピュータ教室。現在コンピュータ教室のエアコンが故障しておりますので、これに併せて整備するものです。

高松秀樹委員 ということは、ほかの学校のコンピュータ教室についてはエアコンが設置してあって、故障せずに稼働していくということによろしいわけですね。（「はい」と呼ぶ者あり）これで、付かない教室というのは存在するようになるんですか、全学校で。

吉岡教育総務課長 この結果、付かない教室については特別教室、例えば理科室でありますとか家庭科室、調理室もありますが、といった特別教室が未設置という状況になります。

笹木慶之委員 これからの話かも分かりませんが気になるのでお聞きしますけれど、中電工が取られたということですが、いわゆる機材の入荷がなかなか難しいというふうなこともささやかれています、その辺は大丈夫ということは取れていますか。

吉岡教育総務課長 これは入札の前に見積りを取った段階でもこの7月1日開始で間に合うのかという条件で見積りも出していただいておりますので、その辺りにつきましては大丈夫であると思っています。

笹木慶之委員 これは発言が難しいかと思いますが、スケジュール表が出ていますね、空調設置についての。おおむねどんな形でどの辺から入られるというスケジュールが立っておられますか。例えば、学校、どの辺から

入ってくるということについては。

吉岡教育総務課長 学校に入る順番については、これから業者と打合せをして、また学校の都合もありますので、その辺りを調整しながら決めていきたいと思いますので、現段階ではまだ決まっておりません。

高松秀樹委員 理科室、家庭科室等は設置しないということですが、この理由は何ですか。

吉岡教育総務課長 このたびは国の方針によりまして、普通教室を中心に整備していくということで、山陽小野田市につきましても普通教室、特別支援教室につきましても、児童・生徒が1日を過ごす場であるということで、そこを優先に設置を進めてまいります。また、図書室につきましても、その利用頻度が高い、そこで過ごす時間が長いということで進めてまいります。また、音楽室につきましても、やはり音が大きく出ますので、夏場につきましても窓を閉めて授業をしていただきたい、できるようにということで、音楽室についても設置を進めておるところです。ですので、このたびにつきましても、先ほども申しましたけれども子供たちが日常的に過ごす場を中心に、またやむを得ず設置しなければならないと考えられるところを中心に、このたびは設置するものですので、このたび設置しておりません理科室等につきましても、今後の課題とさせていただきますというふうに考えております。

高松秀樹委員 国の補助対象というのは普通教室と何になるんですか。今のお話なら、理科室とか家庭科室は外れていると読み取ったんですけれど、補助対象について説明をお願いします。

吉岡教育総務課長 国の補助対象については、基本的には普通教室ということで、普通教室の全てに設置することと、国のほうはっております。

長谷川知司委員 落札率はどのぐらいですか。

吉岡教育総務課長 99.6%です。

長谷川知司委員 1月31日に落札決定となっておりますが、仮契約日はいつですか。

吉岡教育総務課長 仮契約は2月1日です。

長谷川知司委員 この財源ですけれども、考え方から見るとこれは市の財源だと、今までどおりの普通の工事だと思いますが、例えば財源の検討はされましたか。例えばリース、あるいはPFI、そういうものを検討されたかをお聞きします。

尾山教育部長 そういったことを検討させていただきたいということで、昨年の9月補正で調査費を計上させていただいたところですが、いろんな諸事情から早急な設置をするべきという判断をしまして、今日を迎えておりますので、その辺りはちょっと検討できていないというところです。なお、財源につきましては、国の交付金を受けて実施する予定にしておりますので、その財源につきましては別途3月議会の中で御審査いただきたいということで予定をいたしております。

長谷川知司委員 調査費というのはそういうことでの調査費だったんですかね。私の中では、調査というのはどういう手法が良かったかということの調査費だったと思っていたんですが、財源は事務方のほうで全部されるんではないかなと思っていたんですが、そこをちょっと。

尾山教育部長 財源は今回のように買取りで設置する場合は補助対象になりますが、リースですと資産が市のほうに移りませんので、所有権が、これは全部単独の、何も財源が国から頂けないということは始めから分かっ

ております、あとPFIにつきましては、これは市のほうに所有権が移りますので、これは補助対象と。その辺りは、どの方式を採ると国の補助対象となるかならないかというのは初めから分かっておりました。どの方法を採用するかというのは、調査委託を掛けてランニングコストも含めてちょっと詳細に検討させていただきたいということは9月の時点で考えておったところです。

長谷川知司委員 これは他市ですけれども、PFI事業でされておまして、実際、PFIの中でのいろんな種別がありますが、そのPFIでBTOという方式でされている市も県内にあります。これは、実際7月に選定を出しておりますので結構早かったんですが、うちはそれがちょっと遅れたということで、工期がなかった、検討する余地がなかったという理解でいいんですか。

尾山教育部長 PFI方式につきましては、この事業に着手する前に調査費を計上した頃だと思いますが、山口銀行の^{わいえむ}YM-^{ぞっぶ}ZOPという会社がございまして、そこからPFI方式による空調機器の導入事業についてということで市役所にお見えになられて、関係する職員がいろいろと資料を頂き御説明を聞かせていただいたところです。^{わいえむ}YM-^{ぞっぶ}ZOPさんがおっしゃるには、今山口市がPFIで進めているということで紹介をされましたし、ただ、そこでPFIを採用するかしないかのある程度の線、ボーダーラインとしましては、PFIを採用したほうがメリットが出るのは、350室以上設置する場合にはっきりとしたメリットが出ますというようなことをおっしゃいまして、このたびは254室ですから約100室ほど少ない規模ですし、補助金も早急にということで、PFIですとどうしても時間が掛かってしまうというのも、2年計画あるいは3年計画で進めていくということになりますので、今年の夏に間に合わせるという視点からすると、結果としてみれば採用できないということではあります。今日、これは言えることですがけれども、PFIは採用できなかったのかなというふうには思っております。

長谷川知司委員 維持管理の問題ですが、業者が決まりました。これだけの数のエアコンを設置するに当たりまして、エアコンメーカーをどのように考えていらっしゃるか。要するに、今後維持管理をするに当たっては、業者、要するにメーカーが余りいっぱいあれば維持管理をしにくい場合もあるし、学校ごとにまとめるとか、その考えはどうなのか。

吉岡教育総務課長 エアコン機器につきましては、これから業者と打合せをしていくこととなりますけれども、学校ごとにやはりメーカーは統一していきたいというふうに考えております。

長谷川知司委員 やはり、維持管理を考えたメーカー選定というのを是非やっていただきたいと思っています。そして、先ほど本会議でも質問がありましたけれども、使用方法のマニュアル、これも後手にならないように作ってやっていただければと思っています。最後に、今後のリスク分散です。今までは、エアコンがない中でそのリスク分散で、何かあったとき保健室に行けば、気分の悪い子はそこで体調を整えたり休むことができたりというリスク分散ができたということがあったんですね。ところが全部電気にしますと、エアコンのある中で体調悪くなった子がもし停電あるいは災害等でエアコンが使えなくなったときに、相当、今度、その体調の悪い子が余計体調が悪くなるおそれがあるわけですね。そういう場合のリスク分散をどのように考えていらっしゃるかをお聞きします。

河野朋子委員長 今の件については、所管事務調査の中でも同じようなことを言われて、今後そういったことを全庁的にも、少し、今後エアコンを付けるときには考えてほしいというやり取りがあったと思うんですけど、その辺のことですかね。同じようなことになるんでしょうか。以前、部長も回答はされておりましたが。

古川副市長 今御指摘のリスク分散といいますか、あらゆることに対応する、

今回は、時間的な余裕がないということで教育部長が答えたとおりでございます。先日の所管事務調査の中でもそういうようなやり取りがあったということで、教育部長のほうからも報告を受けておりますので、今後は、公共施設等を建てる時にはリスク分散、また電気がいいのかガスがいいのかっていうのはちゃんと比較衡量する中で進めていきたいというふうに考えております。

河野朋子委員長 お願いいたします。

高松秀樹委員 仕様について質問です。天井露出吊型タイプというのは、結局今この部屋に付いているビルトインタイプではなくて、吊り下げるといふ意味になるんですか。

吉岡教育総務課長 おっしゃられるとおり、こういう埋め込み型ではなくて、天吊りといいますか天井に吊ってあるような形、よく事業所とかにある形です。

高松秀樹委員 それと、例えば3ページで、室外機はどこを見たらいいんですか。

吉岡教育総務課長 3ページで申しますと、各校舎の下側にPAC・・・済みません、6ページを見ていただいたら分かりやすいかもしれません。一番下、これが1階になります。室外機は基本的に1階に全て置くようになります。見ていただいて、下に黒いのが各教室の前に三つずつとかあろうかと思いますが、これが室外機になります。ですから、2階、3階分の室外機も1階にありますので、まとめてここに置いておくということになります。

高松秀樹委員 ということは、本会議の質疑であったように、一つのエアコンに一つの室外機が来る、いわゆるマルチという仕様じゃなくてという話

になるんですね。(「はい」と呼ぶ者あり)分かりました。

宮本政志委員 今、高松委員がおっしゃった件はちょっと重要で、1階の教室のすぐ外にこの室外機が付きますよね。多分、全市内の小・中学校ペアガラスじゃないと思うんで、音は大丈夫ですか。結構な音がすると思うんですが、当然エアコンですから窓を閉めて稼働はさせるとしても、音のほうは一応大丈夫ですか。

吉岡教育総務課長 この室外機につきましては、一般家庭の室外機と同じようなぐらいと考えていただければと思います。

宮本政志委員 それと、キュービクルの件で、3ページでいうと左の㊦と書いてありますよね。このすぐ右の辺にキュービクルの設備が来るようになっていますよね。8ページの一番最後の図面の中期というところで幾つかお聞きしたいんですけれども、市内の小中学校は大体丘の上にあるんで水害は大丈夫と思うんですけれども、この高圧電力は水が一番怖いんです、爆発等しますんで。これは、有帆小学校とか赤崎小学校、水害は大丈夫ですか。つまり、1階に置いて二、三十センチメートルのコンクリート基礎で図面に挙がっていますよね。ですから水害対策にはなっていないんですけれども、学校そのものが恐らく大体丘の上にあるんですけれども、その辺りは考慮されていますか。

吉岡教育総務課長 有帆小学校等を含めまして、現在設置してある場所に設置するという方針ですので、今までそういったことがございませんでしたので、大丈夫であろうと考えております。

宮本政志委員 実は、私も高圧電力を持っているんでその辺りをお聞きしているんですが。それと施錠です。高圧電力は一般の方が開けられんように、レバーのところはかなり厳重な鍵がしてあるはずなんです。これたしか、保安関係の免許をもらっしやる方か何かじゃないと開けられない

と思うんです。その鍵っていうのは、例えば何かあったときのために学校には一応置いておくんですか。ただ、置いておっても普通の方がポーンと開けるということは無理と思うんですけど、その辺りの安全対策。それともう一つ、既存のキュービクル撤去と書いてあります。これ、もし古いキュービクルでしたら中に物すごい、アスベストと比べ物にならないぐらいの有害物質が入っている可能性があるんです。そういったものって物すごく危険なんで、撤去のときに大体年代がどのぐらいのキュービクルかというのを業者さんとしっかり調べられて撤去のやり方をされないと、古いやつでしたら相当危ない油が入っているんで。今の2点、施錠、鍵の件と撤去のときの安全対策、子供たちに行ったら大変なことになりますんで。その二つ、お願いします。

小路下水道課工務係長 御指摘ありました変圧器に関しましては、PCBの調査を全て行っておりまして、今回、PCBが含まれているトランスに関しましては2校対象がありまして、それに関しましては適切な対処を取って撤去を予定しております。施錠の件に関しましては、キュービクルに関する鍵を学校のほうに保管されておりますが、小中学校全て電気保安協会さんに点検を一任しておりますので、トラブルがあった際は電気保安協会さんと呼んで、来られた電気保安協会さんのほうで対処されるということで徹底しております。

高松秀樹委員 暖房、要は冬も使用可ということによろしいですか。

吉岡教育総務課長 冬の暖房も使用するという事で考えております。

河野朋子委員長 ほかによろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）質疑を終えて、討論は。（「なし」と呼ぶ者あり）討論はなしということで、本議案について採決をいたします。本議案について賛成の委員の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

河野朋子委員長 全員賛成で、本議案は可決すべきものと決しました。お疲れ様でした。以上で委員会を閉じます。

午前 11 時 散会

平成 31 年 (2019 年) 2 月 13 日

総務文教常任委員長 河 野 朋 子